

業務改善助成金を活用した生産性向上と賃金引上げの好事例②

事業者 b（刺繍雑貨の製造・卸）

1. 課題があった場面

- ①刺繍ワッペンの裏面に接着シートを貼り付ける場面
- ②既製品への刺繍を行う際に衣服に付着する跡を除去する場面

2. 具体的な課題

- ①従業員がアイロンを使用し、手作業で行っていたため、接着シートを1つ貼り付ける時間が20秒要していた（1時間当たりの個数は180個）。
- ②衣服に付着した跡に霧吹きで水を吹きかけ、1日乾燥させた後でアイロンで整えていた。

3. 導入した機械

- ①自動平プレス機（A3サイズの範囲。30枚程度のワッペンを60秒で貼り付ける）を導入。
- ②業務用スチーマー（霧吹きからアイロンがけを1つの工程で行えるもの）を導入。

4. 当初課題がどのように改善したか

- ①1時間当たりの作業時間が1/10に短縮（個数換算だと180個から1,800個に増加）。
- ②1着当たりの作業時間が1日+3分から1分に短縮（乾燥に必要な時間も削減）。

5. 賃金引上げ額と人数

事業場内の7名に対し、40円の賃金引上げ（30円コース）。